

【目次】

1. 企画展「民社党結党60年」が6月28日に閉会します！
2. 企画展「協調会結成100年—渋沢栄一と鈴木文治・友愛会—」が7月4日にオープン！
3. 友愛会創立を記念する会が第2回幹事会を開催、6月24日！
4. 総同盟の会が初夏の集いを開催、6月12日！
5. 労働資料協がデジタルアーカイブ実務セミナーを開催、6月22日！

1. 企画展「民社党結党60年」が6月28日に閉会します！



友愛労働歴史館は現在、民社党結党から60年を記念した企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—」(2018.1.7～06.28) 18.1.7～06.28)を開催していますが、6月28日(金)に閉会いたします。

本企画展「民社党結党60年」は民社党を中心に展示・解説していますが、同党の源流である社会民衆党(1926年)や戦後の日本社会党、そして民社党解散後の新進党から民主党、現在の国民民主党までの各政党について解説を行っています。



民社党は勤労者を基盤に、福祉国家をめざした改革の国民政党的でした。不幸にして多くの国民の支持を得られず、小選挙区制が導入された1994年に解散し、新進党・民主党・民進党を経て現在は国民民主党に合流しています。本「民社党結党60年」展で社会民衆党から民社党までの歴史と活動、その理念を確認してください。

2. 企画展「協調会結成100年—渋沢栄一と鈴木文治・友愛会—」が7月4日にオープン！



友愛労働歴史館は7月4日(木)からは新しい企画展「協調会結成100年—渋沢栄一と鈴木文治・友愛会—」(2019.7.4～12.24)を開催いたします。今から100年前の大正8(1919)年、社会運動の調査・研究、政策提言などを行う二つの団体が誕生しました。

大原社会問題研究所と協調会です。大原社研は現在も活動を続けていますが、「労資協調のための研究調査・社会事業を行う財団法人」として設立された協調会は戦後、GHQ(連合国軍最高司令官総司令部)から解散を命じられ、協調会傘下の教育機関は法政大学社会学部や産業能率大学などの母体となりました。協調会の膨大な資料は現在、大原社会問題研究所が所蔵しています。

企画展「協調会結成100年—渋沢栄一と鈴木文治・友愛会—」は、第1部で協調会27年の歴史・活動などを紹介。第2部では初期の協調会を主導した副会長の渋沢栄一(日本資本主義の父)と、協調会常務理事を務めた添田敬一郎(内務官僚、政治家)について紹介、解説しています。また、第3部では渋沢栄一と鈴木文治、友愛会との関わりについて解説しています。

3. 友愛会創立を記念する会が第2回幹事会を開催、6月24日！



友愛会創立を記念する会（高木剛会長）は6月24日（月）に友愛労働歴史館研修室において、2019年第2回幹事会を開催しました。幹事会は11時に始まり、最初に第1回幹事会（4月12日）の決定事項の確認を行った後、本年8月1日（木）に友愛会館で開催する友愛会創立107周年記念事業実行計画について論議し、確認しました。

なお、記念式典（友愛会館9階大会議室、12:00）に先立ち、当日11時から友愛会創立記念労働講座を開催することが確認されました。テーマは「渋沢栄一と鈴木文治・友愛会」で、講師は友愛労働歴史館担当者が務めます。

4. 総同盟の会が初夏の集いを開催、6月12日！

総同盟（正式名称は日本労働組合総同盟、1946年8月1日結成。前身は戦前の友愛会・総同盟。後身は同盟、現在の連合）の本部や構成産別のOBらで組織する「総同盟の会」は、6月12日11時から友愛労働歴史館研修室で「第19回総同盟の会・令和元年夏の集い」を開催しました。集いには総同盟関係者ら約20名が参加しました。

最初に大木明石代表幹事（元一般同盟会長）が挨拶を行い、その後、国民民主党の小島幸治選挙対策部長代理を講師に記念講演を行いました。テーマは「参議院選挙をめぐる諸情勢」でした。その後、参加者は当歴史館が開催中の企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—」を見学。懇親会ではそれぞれが近況報告などを行いつつ懇談し、14時頃に閉会しました。

5. 労働資料協がデジタルアーカイブ実務セミナーを開催、6月22日！

6月22日（土）、社会・労働関係資料センター連絡協議会（労働資料協）のデジタルアーカイブ実務セミナーが約40人の参加で開催されました。労働資料協は労働関係資料のリユースを行う団体で友愛労働歴史館の他、大原社会問題研究所や「エル・ライブラリー」大阪産業労働資料館、連合資料室や同志社大学図書館などが参加しています。



セミナーは東京・本郷の東京大学大学院経済学研究科小島ホールで行われました。デジタルアーカイブの歴史と事例、史料管理における位置づけなどについて研修し、東京大学経済学図書館の古文書整理室で史料撮影を見学、史料の実物を用いてデジタル化の適否を検討するワークショップも行われました。当歴史館からは安部千恵館員が参加しました。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

Tel.050-3473-5325

Eメール yuairekoshikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairekoshikan.com>

惟一館から125年、友愛会から107年